

コメント

1.手足口病

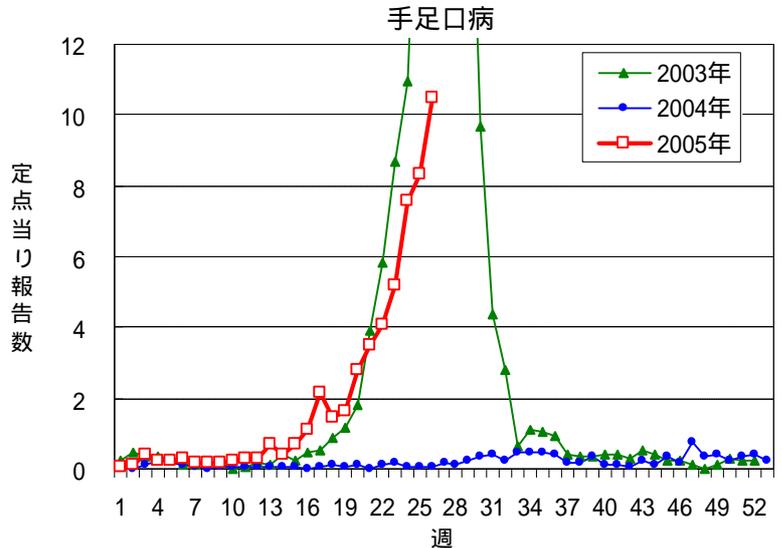
定点当り10.5人とやや増加しており、大きな流行が続いています。佐伯区の15.7人をはじめ市内全域で多くなっています。今年の年齢階層別報告数は、例年と同様に乳幼児の患者が多く、5歳以下が88%を占めています。

2.流行性耳下腺炎

定点当り2.29人と減少しています。安佐北区4.3人、安芸区4.0人、西区3.0人となっています。

3.ヘルパンギーナ

定点当り0.88人と報告数は少ないものの急増しており、流行の兆しが見られます。例年より流行が遅れていますが、今後の動向に注意が必要です。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	0.01		麻疹(注3)	-	-	0.07	
咽頭結膜熱	10	0.42	0.42		流行性耳下腺炎	55	2.29	0.80	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.92	1.34	↘	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	103	4.29	3.60	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	40	1.67	1.37	↘	流行性角結膜炎	3	0.38	1.48	
手足口病	252	10.50	7.12	↘	細菌性髄膜炎	1	0.14	-	
伝染性紅斑	15	0.63	0.86		無菌性髄膜炎	2	0.29	1.03	
突発性発疹	27	1.13	1.12		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.11	
百日咳	3	0.13	0.03		クラミジア肺炎(注4)	-	-	0.03	
風疹	-	-	0.06		成人麻疹	-	-	0.03	
ヘルパンギーナ	21	0.88	4.19	↑					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均 (定点当り)
(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3) 成人麻疹を除く
(注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	A型肝炎	1	8	女性(40歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

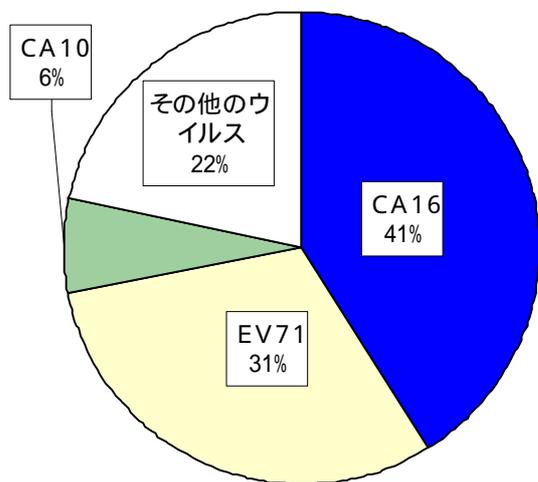
報告数	定点当り	週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			広島市	第22週	17	13	39	151	37	98	14	21	1	-	8	-	103	-	-	5	-	5	1
第23週	7	15	31	133	51	124	21	14	1	-	6	-	87	-	-	5	-	5	-	-	-		
第24週	14	17	38	102	53	182	14	21	5	1	5	-	65	-	-	6	-	2	-	-	-		
第25週	1	11	37	114	55	200	16	24	5	-	9	-	83	-	-	12	-	3	1	-	-		
第26週	-	10	22	103	40	252	15	27	3	-	21	-	55	-	-	3	1	2	-	-	-		
広島市	第22週	0.46	0.54	1.63	6.29	1.54	4.08	0.58	0.88	0.04	-	0.33	-	4.29	-	-	0.63	-	0.71	0.14	-	-	
第23週	0.19	0.63	1.29	5.54	2.13	5.17	0.88	0.58	0.04	-	0.25	-	3.63	-	-	0.63	-	0.71	-	-	-		
第24週	0.38	0.71	1.58	4.25	2.21	7.58	0.58	0.88	0.21	0.04	0.21	-	2.71	-	-	0.75	-	0.29	-	-	-		
第25週	0.03	0.46	1.54	4.75	2.29	8.33	0.67	1.00	0.21	-	0.38	-	3.46	-	-	1.50	-	0.43	0.14	-	-		
第26週	-	0.42	0.92	4.29	1.67	10.50	0.63	1.13	0.13	-	0.88	-	2.29	-	-	0.38	0.14	0.29	-	-	-		
全国	第24週	0.08	0.57	1.77	4.34	2.36	0.94	0.47	0.79	0.01	0.01	2.09	0.01	1.42	-	0.02	0.96	0.02	0.04	0.27	0.02	-	
第25週	0.07	0.64	1.55	3.81	1.92	1.24	0.55	0.78	0.01	0.01	3.21	0.01	1.47	-	0.02	1.13	0.01	0.02	0.34	0.01	-		

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
出血性膀胱炎	4	男	2005/05/22	尿	アデノウイルス11型

【参考】広島市で手足口病患者から検出されたウイルス (1982年～2004年)



広島市では1982年～2004年の間に、161人の手足口病の患者からウイルスが検出されました。このうち最も多いのがA群コクサッキーウイルス16型(CA16)の66人、次いでエンテロウイルス71型(EV71)の50人となっており、この2種類で全体の72%を占めています。

2003年には大流行となりましたが、この年はウイルスが検出された34人のうち27人(79%)からEV71が検出されました。

2005年は、広島市では手足口病患者からウイルスは検出されていませんが、広島県感染症情報センターによると、県内ではCA16が2人の手足口病患者から検出されています。(6月15日現在)

また、全国でもCA16が25人の患者から検出されているのに対して、EV71は1人と、現時点ではCA16による流行となっています。(6月17日現在、感染症発生動向調査2005年第23週週報、IDSC)

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第26週 (6月27日～7月3日)